

ほほえみ通信

第47号
平成30年4月発行

グループホーム くりの

姶良郡湧水町米永181-1

活動目標

今日も一日 笑顔で
ありがとうの心が通い合う
地域社会の人々と共に
楽しい暮らしを目指します

基本理念

このホームが、あなたにとって
最高の我が家となりますように
私たちが あなたにとって
真の家族となれますように



日常生活



スタッフのひとこと

アッという間に月日が流れています。一日一日、何事もなく平和で元気で暮らしたいと思うのは私達の願いです。グループホームくりのご利用者様も今まで一生懸命頑張って生きて来られ、お一人お一人の人生ドラマがあり、色々な経験はその方の宝物になっていることでしょう。

私事ですが、私の父は終戦で無事は母の待つ家に帰り、仲良く農作業に精を出し、6人の子供を無事育てあげました。着物は母の手作りでした。和裁と洋裁が得意でした。野菜、果物もたくさん取れました。父が話していた事は「お前たちがひもじい思いをせんご作っとよ。」沢山なるとよかネ、楽しみネと話すと笑顔で黙々作業してました。

私はお父さん子で、いつもそばにいて寝るのも一緒でした。病気になった時、おぶって近くの病院に連れて行ってくれました。少し大きくなってからはお父さんを一番に入れてあげたくて、兄弟、力を合わせてお風呂を沸かしたものです。

父は68歳、母は83歳、2人共、遠くに旅立ってしまいましたが、懐かしく思い出しております。

この仕事を選んだのも、恩返しのつもりで頑張っております。

ご利用者様が一日一日、充実した生活を送れますようまた、多くの笑顔をみれますよう、頑っております。

「1日3回 笑うと幸福が来る。

一度、笑顔を作ってごらん。

以外と可愛いネー」

笑顔がモットーのこのホームで、日々、自分に言い聞かせています。

2階 稲本 美津子